



ADC-204

本格
外観

人が近づくと赤いLEDランプが自動点滅!

- 侵入防止に
- いたずら防止に
- 万引き防止に
- 車上荒らし対策に

ドーム型 防犯ダミーカメラ



不審者を近づけません。

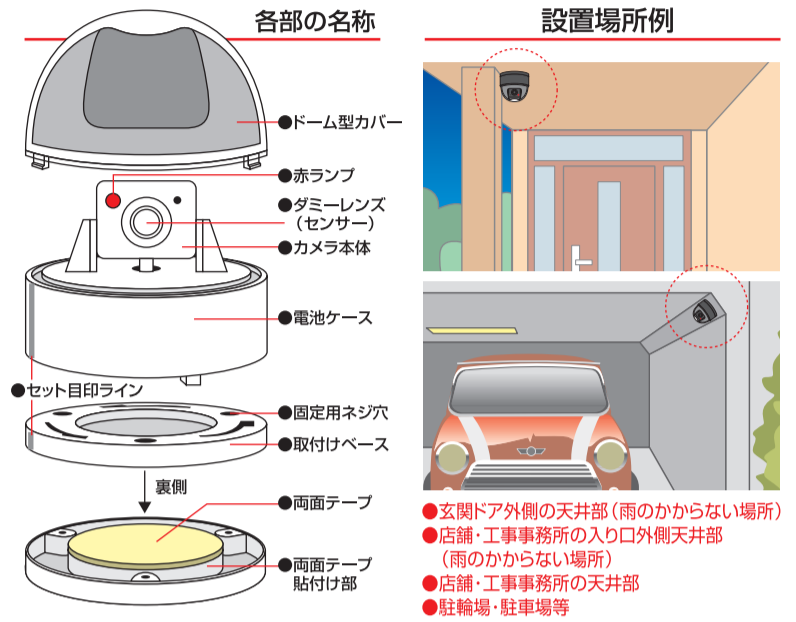
光の点滅で威嚇!

単3形乾電池2個使用/電池別売



ドーム型 防犯ダミーカメラ

本製品は、CDSセンサー(明るさセンサー)の感知で人等が近づくと赤いLEDが点滅するダミーカメラです。



- 玄関ドア外側の天井部(雨のかからない場所)
- 店舗・工事事務所の入り口外側天井部(雨のかからない場所)
- 店舗・工事事務所の天井部
- 駐輪場・駐車場等

- 注意**
- 本品は盗難防止器ではありませんので、盗難事故などの損害については責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 防水仕様ではありませんので、雨や水のかかる場所では使用しないでください。
 - 本体は本物の監視カメラに似た外観をしていますが、ダミーです。実際の撮影はできません。

*台紙内面のご使用方法とご注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

仕様
材質: 本体/ABS樹脂、ドーム部/PS樹脂
使用電池: 単3形乾電池×2本(別売)
サイズ: 本体/φ88×79mm
使用温度範囲: 0~+40℃
作動照度: 50LUX以上 使用場所: 屋内用
1回あたりの点滅時間: 約15~20秒
付属品: 両面テープ、ネジ×3本、プラスチックアンカー×3本

2014.3 © SMILE KIDS

スマイルキッズ 旭電機化成株式会社

お問い合わせ先
〒537-0003 大阪市東成区神路4丁目3番18号
TEL (06) 6976-1371
受付 9:00~17:00(土日・祝祭日を除く)



台紙: 紙 プラスター: PET

MADE IN CHINA

ADC-204
ドーム型防犯ダミーカメラ

4 962644 932399

ドーム型 防犯ダミーカメラ

〈ご注意とご使用方法〉

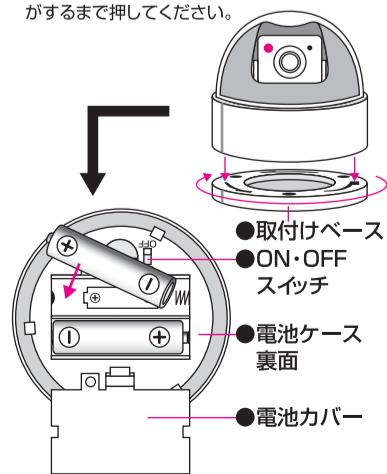
使用上のご注意

次のことを守らないと電池の発熱・液漏れ・本器の故障や破損原因になります。

- 電池の使用表示に従って正しくご使用ください。
- 電池は電池ケースの+-表示に従って、マイナス側から入れてください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池は新しいものと古いものや種類の違う物を混ぜて使用しないでください。
- 高温・高湿の場所には設置や放置はしないでください。
- 電池は小さいお子様の手の届かない所に保管してください。誤飲等の危険があります。

電池の入れ方

- ① 本体の下部に付いている取付けベースを反時計回りに回し、下に引くと取付けベースが外れます。
- ② 取付けベースを外すと本体底部に電池カバーがあります。電池カバーのツメを押して電池カバーを外します。
- ③ スイッチがOFFになっていることを確認の上、単3乾電池2本を電池ケースに表示されている+-の向きに従って電池のマイナス側から入れてください。
- ④ 電池カバーの出っ張りを本体の電池ケースにある穴に当てはめてからパチッという音がするまで押してください。

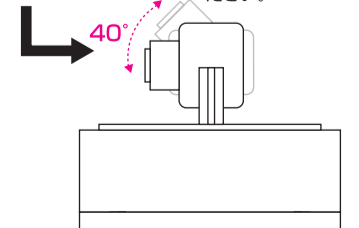


ご使用前に

- ① 電池の入れ方を参考にして電池を入れてください。
- ② 電池カバーの横にあるON・OFFスイッチをONにしてLEDが点滅するか確認してください。取付けベースを本体に装着する時は、本体とベースにあるラインを合わせて、ベースを反時計回りに回してください。

40度の範囲で角度調節が可能。
角度は40度以上上げないでください。
故障や破損の原因になります。

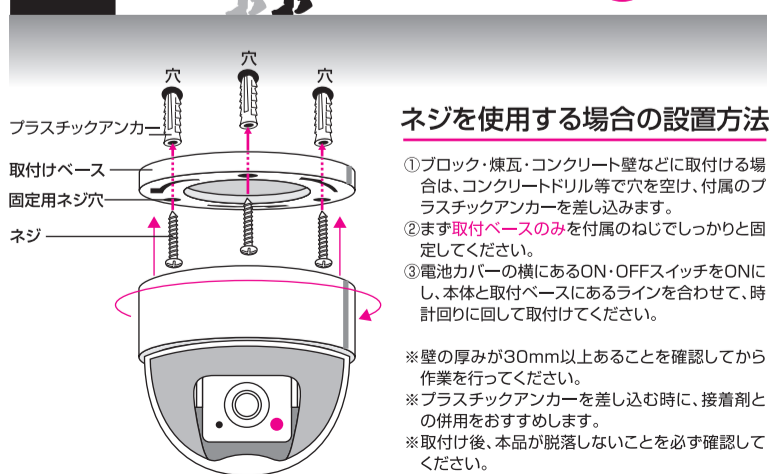
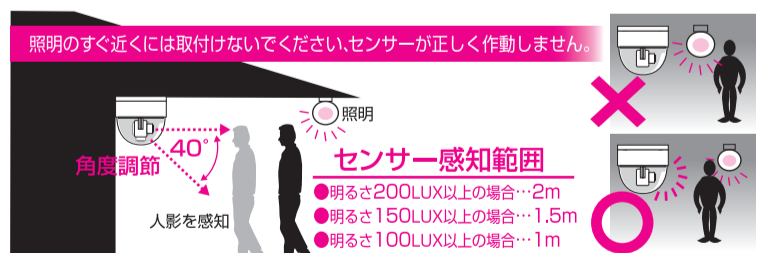
- ③ ドーム型カバーを反時計回りに回し、上に引くとカバーが外れます。お好みの角度で調節してください。カバーを本体にはめる時は本体とカバーにある合わせ位置マークを合わせて時計回りにカバーを回してください。



取付け上のご注意

次のことを守らないと本器の故障・破損・動作不良やけがの原因になります。

- ① 防水仕様ではありません。雨水・水蒸気のかかる場所等に取付けしないでください。また、油煙・蒸気のかかる場所、高熱の発生場所及び引火性ガス・腐食性ガス等の発生場所には取付けしないでください。上記の原因以外に電池の異常消耗・発火の原因になります。
- ② 使用環境温度は0~+40℃範囲の場所に取付けてください。
- ③ 作動照度は50LUX以上です。暗い場所では作動しませんので、明るい場所で人影がダミーレンズ前を横切るような位置に設置してください。
- ④ 両面テープのみで取り付ける場合は、下記のことにご注意して取付けてください。
- モルタル・レンガ・コンクリートに取り付ける場合は、落下の恐れがありますので定期的に取付け状態を確認してください。ネジとの併用をお勧めします。
- 凹凸のある面や貼り付け面積の狭い場所は落下の恐れがありますので、取付け状態を確認してください。ネジとの併用をお勧めします。
- 取り付け面の汚れを洗剤・アルコール等で洗浄したのちに取付けてください。
- ⑤ 取り付けベース及び本体を高所に取り付ける場合は、必ず足場の安定した所に脚立等を使って安全を確保したうえで取付けを行ってください。足場の不安定な場所で取付けを行うと、事故の原因になりますので、絶対におやめください。
- ⑥ 高所に取り付ける場合は、下記の作動距離に注意し、作動することを確認の上取付けてください。



ネジを使用する場合の設置方法

- ① ブロック・煉瓦・コンクリート壁などに取付ける場合は、コンクリートドリル等で穴を空け、付属のプラスチックアンカーを差し込みます。
- ② まず取付けベースのみを付属のねじでしっかりと固定してください。
- ③ 電池カバーの横にあるON・OFFスイッチをONにし、本体と取付けベースにあるラインを合わせて、時計回りに回して取付けてください。

※ 壁の厚みが30mm以上あることを確認してから作業を行ってください。
※ プラスチックアンカーを差し込む時に、接着剤との併用をおすすめします。
※ 取付け後、本品が脱落しないことを必ず確認してください。